

大阪公立大学人文学学際研究センター主催
研究フォーラム

「賭けにおける規則と実践」

講演

檜垣立哉（専修大学 教授）「賭博の記号論再考」

研究発表

齊藤竹善（大阪公立大学 研究員）

「麻雀牌を用いる遊戯「トッパン」の伝承過程
：規則は如何に作り変えられるのか」

難波優輝（立命館大学 客員研究員）

「なぜ私たちは賭けに負けて歓喜するのか：競馬と競走馬の美学」

師田史子（京都大学 助教）

「ビギナーズラックの生成（不）可能性
：偶然性のかなたに投擲される予想と無知について」

劉振業（立命館大学 客員研究員）

「アッセンブリッジとしてのバカラテーブル
：マカオのカジノにおけるサイド・ベットと関係性の再編」

松崎かさね（福井県立大学 助教）

「攻略とは何か：パチンコ・パチスロ雑誌の変遷から」

同時開催

競馬鑑賞会 中山 スプリングステークス（GⅡ）

コメンテーター：檜垣立哉（専修大学教授）

増田聰（大阪公立大学教授）

日時：2026年3月15日（日） 13:00～17:00

場所：大阪公立大学森之宮キャンパス 515教室

連絡先：k21222u@omu.ac.jp（齊藤竹善）

入場無料 申し込み不要